

Rotary Club of Engaru, Area 4, RID 2500		2014~2015年度	
<b>遠軽ロータリークラブ</b>		<b>会報 第46号</b>	
国際ロータリー 第2500地区 第4分区			
2015年 6月27日(土) 18:00 本日のプログラム	夜間例会：慰労会、表彰式 (親睦ゴルフ、パークゴルフ)		
2015年 7月 2日(木) 12:30 次回のプログラム	クラブフォーラム 会長、幹事、 〔就任挨拶、活動計画〕 SAA、 五大奉仕部門		
第2734回例会記録		遠軽ロータリークラブ通常例会	
司会：遠藤利秀SAA④		日時：2015年 6月18日(木) 12:30~ 場所：ホテルサンシャイン 2F	



☆開会点鐘 上田 稔 君 ☆国歌「君が代」☆Rソング「それでこそロータリー」☆四つのテスト 棚橋 忠 君③

## 上田 稔 会長 スローガン：ロータリーとともに輝こう！

### 会長報告 上田 稔 君①

会員の皆様のお宅にも一冊はあると思います岩波書店の『広辞苑』が先月25日で刊行60年を迎えたそうです。人間で言えば、還暦です。版を重ねて現在は第六版。岩波書店は還暦を記念して、特製赤カバーを付けた『広辞苑』を発売すると言いますからしゃれています。

我が家の第三版も赤カバーであれば目を引き、使う機会が増え、ほこりが積もる暇は無かったかもしれません。ともあれ、累計1,100万部と言いますから、ざっと日本人の10人に1人は、持っている勘定になります。分厚い国語辞典にしてこの部数です。言葉を大切にしてきた、日本人ならではのだろうと思われれます。

岩波書店のWebサイト「広辞苑ものがたり」で小説家・井上ひさしが『広辞苑』について書いたエッセーの一節を紹介しています。それは、「全日本人の生涯が、この一冊の中で営まれるのだ。するとこれは日本列島さえも押し包んでしまうのか」と言うものです。大げさとも感じる言説(げんせつ)ですが、何事も言葉でしか考えることは出来ないのだから、日常生活はもとより政治や経済だって井上ひさし氏の言う通りなのかも知れません。

話は変わりますが、今年が「うるう秒」の年だと知っていらっしゃる方は、どれくらいおられますでしょうか？ 4年ごとの「うるう年」なら耳慣れているも、「うるう秒」にはピンと来ない方も多いのではないのでしょうか？ 地球の自転や公転に導かれた「天文時」と、セシウム原子の振動に基づく「原子時」とのずれを調整する1秒の事であります。今年は7月1日、午前8時59分59秒と午前9時00分00秒の間に「うるう秒」8時59分60秒が挿入されます。

たった1秒の事ですがコンピューターが一般化した現代ではトラブルが起きることもとも言います。普段は目に見えない時間の姿を、垣間見る思いです。

砂川市で6日夜発生し、一家5人が死傷した交通事故は幸せな家族の時間を永遠に奪い去ってしまいました。容疑者達は酒酔いの上、時速100km以上で、故意に赤信号の交差点に進入した疑いがもたれています。彼らの暴走には怒りを禁じ得ません。車は危険を察知してブレーキを踏むまでに1秒かかります。時速100kmなら28mも進む時間です。車での1秒は生死をも左右します。

人間は同じ時間、同じ場所を共有して生きています。

命や出会いを大切にす気持ち忘れず、悲しい交通事故を減らしたいものです。



### 幹事報告 黒坂 貴行 君②

1. 来週の例会は親睦家族ゴルフ大会・パークゴルフ大会と慰労会です。今年最後の例会となりますので多くの出席をお願いします。
2. ひまわり学園、向陽園の「ひまわりの里」合同運動会には幹事がお祝いを届けます。
3. 例会終了後、次年度役員で理事会を開催。

### 本日のプログラム 退任挨拶・活動報告 II 幹事 黒坂 貴行 君②

ロータリー歴3年の経験の浅い自分にこの大役が務まるか？と思いつながらのスタートでしたが、なんとか、無事に幹事の役割を務めたという印象です。

1回目の例会から欠席してしまい、日程調整の難しさを感じていましたが、以降は、おおむね出席できたと思います。

事業計画書を作成中にガバナー公式訪問の変更があったり、暴風雪によるクリスマス会の中止、新年交礼会に振り替え開催もありました。

予定は未定であり決定ではないと、改めて感じただいです。

55周年記念事業においては、竹内実行委員長、金谷幹事をはじめ多くの会員の皆様の協力で成功裏に開催されましたことに、改めて感謝いたします。

【2面へ】

【名前の後の○数字は写真の番号】

【1面より】

幹事職としては、IM、地区協議会、地区大会等を通じて、第4分区を初め、各クラブの方と顔見知りになり、今後の活動に意義ある経験をさせていただきました。

上田会長をはじめ、会員の皆様のご協力をいただきながら職務を遂行できましたことに深く感謝を申し上げます。ありがとうございます。

最後に、新人ながらも事務局として、先々を調べながら、しっかりサポートしてくれました高野さんに改めて感謝いたします。

社会奉仕委員長 海野 功 君

会員および委員会メンバーの協力をいただき、計画した事業はすべて消化することができました。

1. 太陽の丘えんがる公園の整備保全への協力・花壇の植栽・除草作業への参加(6・8月)
2. 町内の福祉・養護・老人施設への支援協力(クリスマス・運動会等への参加)
3. 当クラブの創立55周年記念として、北海道家庭学校へテント二張り・紅白幕一式および社会福祉法人浄光会(花の苑)へ車椅子5台(地区補助金活用)を寄贈
4. 交通安全特別運動への参加(交通事故死ゼロをめざす日の9月30日・4月10日・遠軽警察署前で街頭啓発)



会員組織委員長 吉川 紘 君

新会員を増やすための活動に十分な成果を挙げ得なかったことを申し訳なく思います。

転勤のため1名が退会されましたが、後任者に入会頂きました。

また、1名の元会員が再入会して下さいましたので1名の増となりました。

更に、新年度の入会者1名を得ることが出来ました。



出席委員長 石井 定男 君

今年度の出席率は、81.2%で、なんと80%台を維持しました。また100%出席者は少し増えるかと期待したところ、昨年度と同数で20名でした。メイクアップはあくまでも自主申告ですので、忘れないようにお願いします。



メディア委員長 山田 荘一 君

1. 会報の発行(印刷)は自前で行って3年目です。構成は東海林委員、校正を石井会員が担当、印刷に負けない出来上がりと思います。特にお二人のご苦勞に感謝申し上げます。



2. 当クラブのWEB(ホームページ)はよく活用されていることと信じています。

親睦活動委員長 成田 弘明 君  
副委員長 木村 一則 君

親睦を通じ会員同士が温かい絆で結ばれ、それから奉仕へと発展することを目標に一年間活動してきました。

クリスマス家族会が悪天候のため中止となりましたが、新規事業の野球観戦を8月に行い、18名の参加を頂き、また他の予定していました夜間例会・交流会・合同例会などの事業もほぼ計画通り行えたと感じており、誕生日・結婚記念日の記念品の贈呈も予定通り行えました。

ニコニコボックスについては、まだ予定の額には達しておりませんので、期日までどしどし申し受けますので宜しくお願い致します。



プログラム委員長 藤田 禮三 君  
副委員長 竹内 徳治 君

出席率の向上を図れるような、魅力あるプログラム作りが求められており、地域のニーズに応じて独自のプログラムを開発すべきであると云われておりますが、非常に難しいテーマです。

今期48回の例会を計画致しました。

その内、ゲスト卓話は地域の理解について9回、会員卓話は日頃の活動の理解について5回、各委員会はロータリーの活動の再認識についてそれぞれ実施。会員の要望、委員の意思を大切にしてプログラムを実施して来ました。



ニコニコ  
BOX

親睦活動副委員長 木村 一則 君

西 清治君	結婚記念日	5,000円
中川満之君	結婚記念日	5,000円
木村一則君	会長エレクト退任	5,000円
遠藤利秀君	S A A退任	2,000円
金谷正一君	クラブ奉仕委員長退任	2,000円
渡辺 勉君	職業奉仕委員長退任	2,000円

計 21,000円

2014-15年度 合計 537,000円

出席報告

出席委員長 石井 定男 君

例会日	会員数	出席計算 会員数	出席者数	メイク アップ	出席率	無断欠席
6月11日	35	31	24	3	87.1%	
6月18日	35	31	23		74.1%	

☆閉会点鐘 上田 稔 君

☆今月会報担当 山田 荘一 君

2014-15\_46th\_03

【事務局】

〒099-0415

北海道紋別郡遠軽町岩見通南2丁目  
遠軽商工会議所内

Tel 0158-42-5201 Fax 42-5134

E-mail: info@engaru-rc.com

【例会場  
／日】

北海道紋別郡遠軽町大通北1丁目  
ホテル サンシャイン

Tel 0158-42-1151 Fax 42-1151

毎週木曜日 12:30~13:30

第3木曜日は夜間例会(18:00~19:00)

\*2014~15年度 遠軽RC役員\*

会 長 上 田 稔

副 会 長 兼 平 哲 雄

会 長 以 外 木 村 一 則

幹 事 黒 坂 貴 行

会 計 島 田 光 隆

S A A 遠 藤 利 秀

直前会長 渡 辺 政 俊

編集・発行 メディア委員会

(担当月)

委 員 長 山 田 荘 一 (5・6月)

副 委 員 長 東 海 林 勉 (11・12月)

委 員 佐 久 間 英 昭 (7・8月)

遠 藤 利 秀 (9・10月)

伊 藤 太 一 (1・2月)

本 吉 春 雄 (3・4月)